

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金 … 役員退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

2. 基本財産の増減額およびその残高

基本財産の増減および残高は次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	200,000,000	0	0	200,000,000
合計	200,000,000	0	0	200,000,000

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,117,000	1,116,994	6
ソフトウェア	6,862,867	2,228,551	4,634,316
合計	7,979,867	3,345,545	4,634,322

4. 実施事業資産の明細

(単位：円)

	科目	当期末残高
継続1	ソフトウェア	984,704
継続2	ソフトウェア	984,704
合計		1,969,408

以上

財務諸表の附属明細書

1. 基本財産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略している。

2. 引当金の増減額およびその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
役員退職慰労引当金	2,205,000	1,260,000	0	3,465,000
合 計	2,205,000	1,260,000	0	3,465,000

以上